

## 自然災害に対する準備 大丈夫ですか？

令和6年元日に発生した震度7の能登半島地震に、改めて自然災害の恐ろしさを感じました。被災された多くの方々に、ご冥福とお見舞いを申し上げます。

白老町も海沿いに生活圏があり、いつ発生するか分からない大地震や大津波を、日頃から気にしておかなければならないと思います。この機会に防災について今一度考えて見てはいかがでしょうか。

白老町の防災マップ（ハザードマップ）は手元にありますか？緊急時に持ち出す物は決まっていますか？避難場所への経路や時間は確認していますか？など、個人として、町内会として防災を考える機会を増やしていきましょう。

防災の基本は「自分の命は自分で守る」です。正しい知識、正しい情報を得て自分を守ってください。

### 〇いのちを守る3原則

- ・想定にとらわれるな
- ・どんなときも最善をつくそう
- ・一番の避難者になろう

### 〇津波から命を守る五つのポイント

- ・率先して避難する
- ・いち早く海や川から離れ、安全な場所に避難する
- ・避難するときは倒れやすいものから離れる
- ・津波警報が解除されるまで避難所を離れない
- ・冬季の積雪・凍結・吹雪など悪天候を想定し、防寒対策や避難方法を確認する



(しらおい防災マスター会会長 吉村智)

### ～1月23日 町理事者と町連合三役による懇談会を開催 活発に意見交換～

町連合三役が町長・副町長・教育長と懇談会を行いました。町内会の現状とこれからの運営に対する課題について双方の情報共有を目的にしています。

多くの事柄が話し合われましたが、桑田会長から「町連合主催の行政との懇談会を、もう少し小さい単位で数多くの地域で開催したい」との意向を町に要望いたしました。また、これからどういう形で町民の皆さんの意見を聞いていただけるのかについて質問しました。大塩町長からは「もう少し小さい単位のなかで、通年を通して伺えるときに開催できるような、イメージとして『出前講座』のようなものを考えている」、また「例年と同じように町内会の困り事は対処していきたい」との回答をいただきました。

副会長らからは、少子化高齢化による町内会活動の厳しさや担い手不足について訴えがあり、それと同時に若い人たちの活動参加の課題や女性部の活動の現状が報告されました。町長は「地域の中でも対面式で語り合うことが必要。若い人たちの意見や考え方を大事にして、今後も町連合と話し合いを持ちながら関係団体に協力いただき課題解決を進めていきたい」と方針を語り、懇談会を結びました。  
(町連合事務局)

### 令和5年度白老町町内会連合会表彰

#### 【町内会活動功労者】

堀岡 正 (東町第3町内会)

斉藤裕子 (東町第3町内会)

遠藤克彦 (本町町内会)

片石 博 (末広第1町内会)

島田律子 (末広第1町内会)

向井裕美 (美園第1町内会)

桜井 徹 (菽野大町3区町内会)

正本稔恵 (バーデン町内会)

堀 和夫 (バーデン町内会)

大森康平 (ふれあい町内会)

柳田惣一郎 (クラウン町内会)

受賞者の皆さま、おめでとうございます

### お知らせ

4月1日から

白老町町内会連合会の電話番号を下記の番号に変更します。

電話番号 82-5110 FAX番号 82-4253

白老町町内会連合会から皆さまへ贈る生活のスローガン

「白老町防災マップ」を確認しましょう！